

2017 愛顔つなぐえひめ国体



第72回国民体育大会 君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え



TEAM FUKUOKA

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュース

NEWS

10月1日 Vol.1

第72回国民体育大会 福岡県選手団が動き出す!



総合開会式 福岡県選手団8位以内入賞に向けて発進

9月30日(土)、愛媛県総合運動公園陸上競技場で、第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」の総合開会式が挙行された。

福岡県選手団は、片峯隆副団長をはじめ、56名が8位入賞を目指し堂々の入場行進を行った。清々しい秋の青空の中、観客席の愛媛県民の方々からは、自県の選手のみならず、すべての都道府県選手に大声援が送られた。現地結団式では、愛媛県のスポーツ少年団員から、千羽鶴や応援団旗が贈呈され、開催県としてのおもてなしの心と全国から参加した選手団に、大きな期待が感じられる素晴らしい開会式となった。

県選手団の旗手をつとめた成年女子なぎなた競技に出場する、中村学園女子中学校、高等学校教諭の田中利江選手は、「優勝できるようにいつも通りの良い緊張感を持ち、基本に忠実な演技をしたい」と力強くコメントし、共に行進いただいた福岡県議会議員、教育委員の方々からも、本県選手の活躍に向けた期待と激励の言葉をいただいた。本県選手の熱い戦いが愛媛の地で「君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え」のスローガンのもと、疾風怒濤の活躍を見せ、スポーツの力で福岡県から応援している県民の皆さんに元気と感動を与えてくれることを期待したい。



Team 福岡の現在状況と今後の展望

【現在の状況】

冬季競技、会期前競技の得点を含め、本県の男女総合成績(9/30終了時点)は16位であり、目標とする8位以内入賞には、8つの順位を上げる必要がある。現在、福岡より上位に位置する「長野、秋田、岩手、新潟、青森」は冬季競技を得意としている。しかし、近年では順位を下げてくる傾向にあるので十分逆転が可能と考える。過去の結果から、「東京・神奈川・埼玉・大阪・愛知」及び開催県の「愛媛」については、逆転することが難しい。

【今後の展望】

過去2年間、本県より上位につけている「千葉」については、現在23位であるが、侮れない存在である。天皇杯8位以内に入賞するためには、残り2席を「京都・兵庫・千葉・北海道」と激戦になることが予想される。

いよいよ本格的に戦いが始まる。福岡県が1つになり8位入賞を果たすため、様々な情報を発信していきます。

男女総合成績(天皇杯)		9月30日終了現在	
順位	都道府県名	得点	昨年度順位
1位	東京	644	1位
2位	神奈川	581	8位
3位	長野	526	19位
4位	北海道	498	9位
5位	埼玉	453	3位
6位	大阪	398	6位
7位	秋田	318	37位
8位	愛媛	305.5	7位
9位	兵庫	299.5	11位
10位	愛知	296	4位
11位	岩手	272	2位
12位	岐阜	244	10位
13位	新潟	243	17位
14位	青森	241	40位
15位	京都	239	12位
16位	福岡	227	13位

国体の情報については、大会ホームページ (<http://www.ehimekokutai2017.jp/>) より、ご覧ください。

※Facebook においても情報発信を行っています。「ふくおかスポネット」で検索してご覧ください。

【発信元】福岡県立スポーツ科学情報センター スポーツ推進課 企画情報係